

川崎市公文書館だより

～Kawasaki City Archives News～



KAWASAKI CITY

第23号 平成24年6月



大山阿夫利神社（伊勢原市観光協会より）

大山は、古くから雨乞いに靈験のある山として信仰されてきました。『大山縁起』によれば、奈良時代の天平勝宝年間に奈良東大寺の別当良弁(ろうべん)僧正により開山したといえます。大山詣りは、中世には武士の信仰を集め、江戸時代になると庶民へも浸透し、盛んに参詣が行われます。

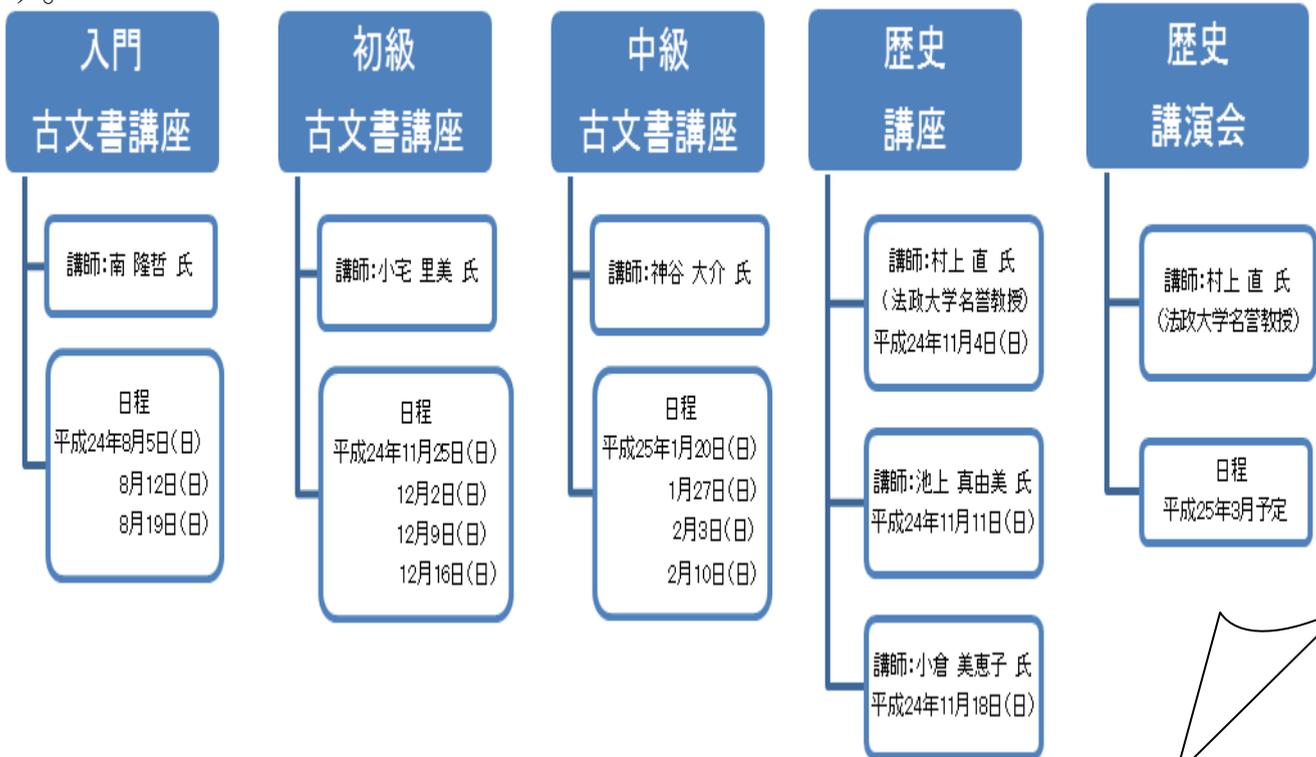
多摩川から二子・溝口・下作延と続く街道は、江戸からの参詣路としても利用され、現在も「大山街道」の名で親しまれています。阿夫利神社はその終点であり、檀家数は関東一円から静岡、山梨、新潟にまで及びます。

発行 川崎市公文書館

平成24年度講座のお知らせ

平成23年度の講座は、去る3月11日（日）エポックなかはらで開催された村上直先生の歴史講演会「発展を続ける川崎の歴史」で終了しました。当日は多くの方が、熱心に受講されていました。

平成24年度も講座を下記のとおり開催いたしますので、ぜひご参加ください。テーマや時間等の詳細が決まりましたら、館内ポスターやホームページなどで応募方法を含め順次お知らせします。



マイクロフィルムリーダーの利用案内

当館マイクロフィルムリーダーが新しくなり1階に移動し、画面や印刷（有料）がとても鮮明になりました。新聞の川崎版や古文書など館内にマイクロフィルムの一覧表がありますので、閲覧希望の方は窓口まで問い合わせください。なお、利用可能なフィルムは当館所蔵品に限らせていただき、2次利用には事前に相談が必要になります。

※マイクロフィルムとは

長期間保存の必要な古文書や公文書などをより多くの方に利用していただくために、高画質な写真フィルムに縮小撮影した複製物をマイクロフィルムと言い、読み取り装置のことをマイクロフィルムリーダーと呼んでいます。マイクロフィルムで閲覧することで、原本をより保存に適した環境で保管できるという利点があります。



リニューアル

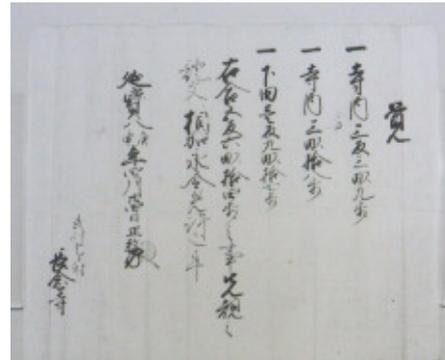
聞いて損はない！？古文書の眩き①

私はお城や江戸時代の展示等で常設されている古文書。しかし基本的にくずし字で書かれているし、読みにくい…。だからといって皆さん素通りしていませんか？

そんな私たちが一肌脱ぎます！古文書から色々学んでいきましょう。第1回は古文書の形式を紹介します。

たてかみ

- ◆**縦紙**…漉かされた横長の紙を全紙のまま用いたもので古代以来の標準的形狀。



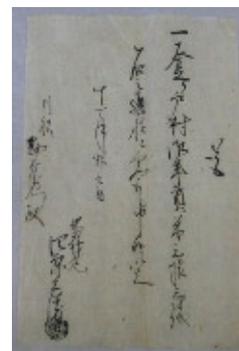
おりがみ

- ◆**折紙**…縦紙を二つに折って用いたもの。
通常横長に半分に折って用いる。折り目を下にして書き、書ききれない場合は裏返して書くため、広げると文字が折り目を中心に逆さとなる。



きりがみ

- ◆**切紙**…全紙の一部を切って用いたもの。
南北朝時代より論旨（りんじ）や軍勢催促状等に急激に使われ、近世では折紙の折り目から切った半切紙が普及した。



いかがだったでしょうか？

これであなたも古文書通！

レッツ☆古文書
タイム!!



公文書館の散歩道

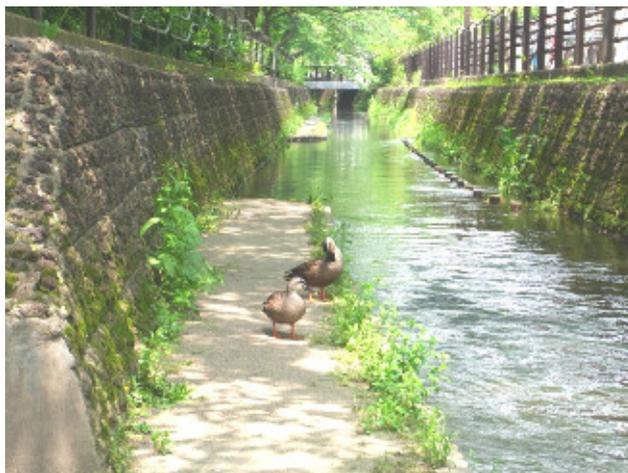
～このコーナーでは、公文書館のまわりの風景をお届けします～

武蔵小杉駅から公文書館に向かう途中に、二ヶ領用水が流れています。多摩川の水を利用した、神奈川県下でも特に古い人口用水路であり、竣工されてから400年の歴史があります。かつて、用水が運ぶ水は良質な稲毛米を生産した田んぼをうるおし、近代になると工業用水として活用されるなど、川崎の発展を支えました。

現在では、灌漑用水としての使命は終わっていますが、用水沿いには、梅、桜、桃の木が、その季節ごとに花々を咲かせ、スズメをはじめ、シジュウカラ、メジロ、ハクセキレイやカルガモの姿が一年を通して見られるなど、近隣の方々の散歩や憩いの場として親しまれています。

公文書館には、川崎地域の歴史が分かる資料もありますので、用水にまつわる出来事に興味のある方は、散歩の途中に是非お立ち寄りください。

(文：おさんぽびと)



二ヶ領の水面に浮かぶ花景色（中原区役所付近）

◇開館時間

午前8時30分から午後5時まで

◇休館日

毎週月曜日

国民の祝日（国民の祝日が月曜日の場合は翌日）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

◇利用方法

市政資料室の資料は自由にご覧いただけます。それ以外の資料は、目録で検索し事務室にお申し出ください。ただし、資料の外部への持ち出しはできません。

資料等の複写サービス（実費）は、館内のコピー機がご利用いただけます。

公文書の閲覧については、情報公開制度により行います。

◇交通のご案内

【バスの場合】

- JR南武線・東急東横線「武蔵小杉駅」・市バス、東急バスともに「小杉駅前」から「市営等々カグランド入口」下車すぐ
- JR横須賀線「武蔵小杉駅」新南改札・東急バス「横須賀線小杉駅」から「市営等々カグランド入口」下車すぐ
- JR南武線「武蔵溝ノ口駅」・東急田園都市線「溝の口駅」駅前（北口）
・市バス「溝の口駅前」及び東急バス「溝の口駅」から「市営等々カグランド入口」下車すぐ

ホームページを新しくしました。遊びにきてください。



【徒歩の場合】

- JR南武線「武蔵中原駅」から約15分
・「武蔵小杉駅」から約20分
- 東急東横線「新丸子駅」から約15分

川崎市公文書館

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-1-1

電話 044-733-3933

FAX 044-733-2400

E-mail 16koubun@city.kawasaki.jp

ホームページ

<http://www.city.kawasaki.jp/16/16koubun>